



地域のおすすめ  
PICK UP!

# オホーツクエリア

OKHOTSK AREA

冬の流氷観光が有名なオホーツク。平昌オリンピック銅メダルを獲得した「カーリング女子日本代表」が活動している北見をはじめ、網走や紋別などの拠点都市がある。世界自然遺産の知床や滝上の芝桜などのグリーンシーズンには、美しい景観が広がる。



SPECIAL PICK UP!

地域 FM  
パーソナリティのオススメ

放送局でラジオ・テレビのディレクター・プロデューサーを務めた後独立。番組取材やイベント企画などで全道179市町村をくまなく回る。その経験を活かし現在はNEXCO東日本提供「ドライブナビゲーター」に『ドライブの達人』として毎月1回、HBCラジオ、STVラジオ、AIR-G、FM NORTHWAVEに出演中。



メディアプロデューサー  
今宮 廉

## 3代続くハチ屋の天然はちみつ

地図 P3 31

### 菅野養蜂場

三代続く養蜂家。本人はハチ屋と呼ばれたい、といつも話します。今は珍しくなった移動養蜂。冬の間は静岡に行きます。農業が散布された地域での採蜜は行わない、ミツバチへの抗生物質投与は行わない。安全安心へのこだわりは素晴らしい、もちろん味も最高です。食育にも熱心に取り組んでいます。2018年には町内に直売所もオープン。立ち寄りスポットとしておすすめです。



●住所/訓子府町仲町34 ●営業時間/5月~1月 9:00~18:00、2月~4月 10:00~15:00 ●定休日/不定休  
●駐車場/有 ●TEL/0157-47-4397  
<http://honeyfarm-kanno/>

訓子府IC 訓子府ICから車で約10分

## JR美幌駅にある物産館

地図 P3 32

### 美幌物産館ぼっぽ屋

美幌は知る人ぞ知る美味しい食の町。独自のびほろブランドも展開しています。その代表がとても珍しい醤油、豚醬まるま。全国でも珍しい豚肉を原料とした醤油。旨み調味料としても優れたものです。またそのまるまを使ったみそ味ベースの豚ジンギスカンもおすすめ。気軽に寄れて買いたい物が楽しめるぼっぽ屋へぜひ。JR美幌駅に併設されています。



●住所/美幌町字新町3丁目 ●営業時間/9:00~17:00  
●定休日/毎月末、年末年始 ●駐車場/有  
●TEL/0152-73-2211  
<http://www.bihoro-k.com/html/poppoyainfo.html>

美幌IC 美幌ICから車で約5分

# 「きたみスイーツ」を食べまわり!

十勝に次ぐ小麦の生産量を誇るオホーツク!!  
北見には、老舗和菓子店やスイーツ店が数多くある。そんな、北見市民に親しまれているお店をいくつかご紹介!



地図 P3 34

自家製カスタードクリームを使ったシュークリーム「キャベツ畑」など、地元の素材を活かす洋菓子屋。  
**(株)菓子工房 パースデーヴ**

●住所/北見市とん田西町218-43  
●営業時間/10:00~19:00  
●定休日/水曜日 ●TEL/0157-22-5108



地図 P3 36

「チーズバーク」や、訓子府の平飼卵・天然はちみつ、興部の発酵バターを使った「オホーツクバーク」が人気!  
**ケーキハウス ティンカーベル**

●住所/北見市高栄西町9丁目1-3  
●営業時間/10:00~19:30(日曜日は19:00)  
●定休日/不定休 月曜日 第3火曜日(祝日の場合翌日振替)  
●TEL/0157-24-7780

北見市食と観光オフィシャルページ「おかわりきたみ」では、他にもお店情報が満載! <http://kitami-mylove.jp/gourmets/kitami-sweets>



地図 P3 33

鮭の形をした「ほっちゃんれ」は子孫繁栄などの縁起菓子としても人気!  
**菓子處 大丸**

●住所/北見市北2条西2丁目14-2  
●営業時間/8:30~18:30 ●定休日/火曜日  
●TEL/0157-24-2816



地図 P3 35

創業80年以上の老舗菓子店。「赤いサイロ」が全国的人気に!  
**清月 一番街本店**

●住所/北見市北1条西1丁目10  
●営業時間/9:30~18:30  
●定休日/無休 ●TEL/0157-23-3590

ハッカの町  
北見の定番  
「薄荷羊羹」



オホーツクの秘湖「チミケップ湖」とオーベルジュ

地図 P3 37

チミケップ湖&  
チミケップホテル

春・夏はキャンプ、秋は紅葉、冬はわかさぎ釣りと1年通して自然を楽しめる周囲7.5キロの小さな湖。阿寒湖とともにヒメマス産地でもある。湖の畔には客室数7部屋のオーベルジュ、「チミケップホテル」が佇んでいる。世界の数々の名店で、常に新しいものを取り入れた料理を創作してきた渡辺シェフの料理は絶品。



チミケップホテル

- 住所/チミケップホテル 津別町沼沢204
- 営業時間/チミケップホテル(喫茶) 11:00~15:00(14:30 L.O.)  
※ランチ、ディナーは3日前までの予約制
- 駐車場/有 ●TEL/チミケップホテル 0152-77-2121  
チミケップ湖 <http://tsubetsu.net/>  
チミケップホテル <http://www.chimikepphotel.com/>

美幌IC 美幌ICから車で約60分



羅臼の観光と文化の情報発信スポット

地図 P3 38

ギャラリーミグラード&  
No Borders Café

道の駅「知床・らうす」の裏手、旧YHを改装した鮮やかなネイビーブルーの建物。「ギャラリーミグラード」では、知床の野生動物や、基幹産業の漁業風景など羅臼ならではのテーマで写真展を開催。併設のNo Borders Caféでは、自家製のカレーパウダーを使った菜膳カレーやオリジナルブレンドのハンドドリップコーヒーが人気。窓の外には、根室海峡を見ることができる。



- 住所/羅臼町本町4 ●営業時間/10:00~16:00 ●定休日/不定休
- 入館料/ギャラリーミグラード 無料 ●駐車場/有 ●TEL/0153-85-7759  
ギャラリーミグラード <https://www.facebook.com/gallerymigrado/>  
No Borders Cafe <https://www.facebook.com/No-Borders-Cafe-1652794924760928/>

女満別空港IC 女満別空港ICから車で約2時間15分



日本最大のカルデラ湖「屈斜路湖」を見渡す展望駐車場

地図 P3 39

藻琴山展望駐車公園

屈斜路湖を北側から見下ろす藻琴峠の眺望は、美幌峠とはまた違った趣があり、標高430mに位置する「藻琴山展望駐車公園」からは、屈斜路湖はもちろん、硫黄山や阿寒の山並みの遠望は絶景。雲海でも有名。



- 住所/弟子屈町字川湯 ●営業時間/24時間 ●駐車場/31台
- TEL/015-482-2200((一社)摩周湖観光協会)  
[http://www.masyuko.or.jp/pc/sightseeing/t\\_mokoto.html](http://www.masyuko.or.jp/pc/sightseeing/t_mokoto.html)

美幌IC、釧路西IC 美幌IC、釧路西ICから車で約1時間10分



謎多きオホーツク擦文文化の一大遺跡

地図 P3 40

ところ遺跡の森



オホーツク海沿岸に広がる大規模な遺跡群「常呂遺跡」。約2700基にもぼる竪穴住居跡の窪みが現在でも残っている。これらの遺跡を調査し、古代の生活・文化を後世に伝えるため出土品の展示や竪穴住居を再現している。



- 住所/ところ遺跡の館 北見市常呂町字栄浦371 ●開館時間/9:00~17:00
- 定休日/月曜日・祝日の翌日(月曜日・祝日の翌日が祝日にあたる場合は開館)
- 入館料/一般280円、高校・大学生160円、70歳以上・中学生以下 無料
- 駐車場/有 ●TEL/0152-54-3393  
<http://www.city.kitami.lg.jp/docs/7209/>

北見東IC 北見東ICから車で約50分



海浜植物の一大群生地

地図 P3 41

網走国定公園ワッカ原生花園



約700haにおよぶ国内最大規模の海岸草原(原生花園)で、エゾエンゴサク・エゾスカシユリ・アッケシソウなど日本最大級308種類の花が咲き誇る。広い園内の散策には、レンタサイクル(有料)がおすすめ。



- 住所/北見市常呂町字栄浦242-1(サロマ湖ワッカネイチャーセンター) ●開館時間/4月・5月・9月・10月 8:00~17:00、6月~8月 8:00~18:00 ●開館期間/4月29日~10月14日 ●入園料/無料 ※レンタサイクルは有料 ●休園日/期間中は無休 ●駐車場/あり ●TEL/0152-54-3434  
<http://tokorollc.sakura.ne.jp/wakka/index.htm>

女満別空港IC 女満別空港ICから車で約60分